

プレイスメイキング等の実証実験提案書

活動名	路上実験イベント「なんだかんだ2」
提案者	神田プレイスメイキング実行委員会
提案者の所在地	千代田区神田錦町3丁目9番地神田ポートビル1階 株式会社ゆかい 事務所内
活動場所	区道471号線（神田警察通り～神田ポートビル前）
<p>【地域の課題、及び活動の目的】</p> <p>課題 神田には、生活者・ワーカー・来街者が滞留できるオープンスペースが不足している。また、オフィスで働く人が多いが、ワーカーと、地域の既存住人や地域の魅力との接点が少ない。公開空地や交通量の少ない道路などが十分に活用されていない。</p> <p>背景・経緯 「神田プレイスメイキング実行委員会」が2023年3/31～4/1に開催した「なんだかんだ1」では、神田スクエア前の道路と神田ポートビル前の道路を活用してマルシェや地域の魅力発信、子供向けの催しなど多彩な内容のイベントを開催した。その結果、地域住民、ワーカー、子供連れのファミリー、観光客など多くの人が訪れ喜んでくれた。また、イベントの企画運営のプロセスにおいて、地域の企業や町会、商店会、お店、大学、企業、クリエイターを含めて、神田エリア内外で広範な連携ネットワークを構築することができた。</p> <p><定量的成果> 「なんだかんだ」を「また開催してほしい」という声が9割を超えた。歩行者交通量はイベント時と比較して1.72倍（神田ポートビル前）となり大きく増加した。周辺の商店の売上効果も確認できた。</p> <p><情報発信> なんだかんだ WEB サイト オープンカンダ WEB サイト</p> <p>WEBサイト（QRコードより参照）・SNS・ラジオ・ポスター等によるPRにより、イベント自体の発信に加えて、神田の魅力の発信に繋がった。WEBサイトやSNSの総閲覧数は300万超となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>オープンカンダwebサイトURL「なんだかんだって結局 なんだった？路上実験イベントなんだかんだレポート」 https://opkd.jp/2023/06/09/ndkd_report/</p> <p>目的 神田祭りの開催前と開催後に、ワーカーや学生も参加しやすい縁日を開催することで、若い人が神田に関心を持ち、神田に関わる機会を増やしたい。また、内外の先進的なまちづくりプレイヤーから学び、神田の人材を育て、自分たちで持続的に活動できる基盤をつくりたい。これにより、神田の人々のQOLや地域に対する愛着を高め、神田のコミュニティや経済の活性化にもつなげていきたい。ハンディキャンプを持つ方も含めて、あらゆる人に優しく、新しい出会いのある神田としていきたい。</p>	

神田プレイスメイキング実行委員会としては、「なんだかんだ」の企画運営で得た知見やネットワークも活かしながら、神田の交流とコミュニティを育む土壌となる公共的空間（道路・公園・公開空地など）をもっと使いやすくして、公共的空間の利活用や整備促進を通じて神田の居心地を高めていくための仕組み（ルール・手続き・体制など）を、産官学民の連携により整えていきたい。

「なんだかんだ2」の概要

活動の概要

神田祭りの後に開催される「東京ビエンナーレ」とも連携して、神田ポートビルおよびその前面の区道を活用して、神田内外の人々が交流し、文化を体験できるイベントを実施する。

また上記のイベントに先立ち、応援する関係人口を増やすために公開型の交流会および、なんだかんだ1の準備プロセスをオープンにしなんだかんだ2の説明を行う展覧会を行う。

収支予定

支出

300万円（企画運営経費、備品購入運搬費、ポスター等デザイン制作物、webサイト作成、SNS等広報費、出演者への謝礼、警備、保険代等）

収入

千代田区助成金50万円（希望）、東京ビエンナーレからの助成金50万円（予定）

企業協賛＋クラウドファンディング等：200万円（目標）

活動の将来的な展望

- ・ 「神田祭り」の前後に「あたらしい神田の緑日」を開催することを定常化していきたい
- ・ ハンディキャップを持つ方も含めて、あらゆる人に優しい、公共空間・居場所・まちをつくりたい
- ・ 神田を「新しい出会い」のあるまちにしていきたい
- ・ 内外から様々な人やアイデアを受け入れて「新しい出会い・体験をつくるまち神田」をつくりたい
- ・ 人々が公共的空間を使いやすくする仕組み（ルール・手続き・体制など）を整え、他地域の参考になるように広げたい
- ・ 人々の交流やQOLを高める公共的空間を増やしていきたい

【スケジュール】

実験（なんだかんだ1）～交流・発信・仲間づくり～実験（なんだかんだ2）のサイクルを回す

9月：交流会（なんだかんだ1の成果を伝える。なんだかんだ2の協力・協賛を呼び掛ける）

10月：展示会（なんだかんだ1の開催準備プロセス等の展示、トークセッション）

11/3（金・祝）：「なんだかんだ2」の開催

【区からサポートしてほしい事項】

- ①後援名義、道路占用許可、道路使用許可の支援
- ②交流会や展示会への参画
- ③活動費用の支援（50万円）
- ④広報の支援（広報ちよだ掲載、町内看板利用など）
- ⑤神田地域におけるプレイスメイキング・エリアマネジメント活動の検討支援

【区及び区の関係団体からの補助金の有無】

無し